



日本物理教育学会 ニューズレター

学会行事 | **物理教育関連行事** | **支部行事** | **事務局より**

日本物理教育学会年会／物理教育研究大会の開催について

2018年度日本物理教育学会年会／第35回物理教育研究大会は以下の通り開催されます。

【日程】2018年8月11日(土・祝)、12日(日)

【会場】香川大学(幸町キャンパス)

詳細は本学会ホームページにてご確認ください (<https://sites.google.com/site/pesj2018/>)。物理教育研究大会がお盆休み近くの開催のため、宿泊施設が大変混み合ってきています。ご参加予定の方はなるべく早く宿を確保するようご手配ください。

第27回(2018年度)今春の物理入試問題についての懇談会

今春の物理入試問題を素材として、関連する問題点などについて、高校－大学間での話し合いを実施し、今後の物理教育に関わる相互の理解と協調を推し進めるべく、標記の懇談会を下記の要領で開催いたします。詳細は、本学会ホームページ (<http://www.pesj.jp/>) をご参照ください。

【日時】2018年5月26日(土) 14時00分～18時00分

【場所】筑波大学附属駒場中高等学校50周年記念会館(昨年とは異なります。ご注意ください。)

【参加費】1000円(資料代含む／当日受付にてお願いします)

【事前登録】手続き不要です。当日、直接会場へお越し下さい。

【主催(共催)】日本物理教育学会、関東地区連絡会、入試検討委員会

【後援】東京都理化教育研究会

【協力】筑波大学附属駒場中高等学校、大学の物理教育研究会(UPEC)、物理教育研究会(APEJ)

【連絡先】井上賢(駒場東邦中高等学校／物理、関東地区連絡会／事務取扱・入試検討委員会／幹事)

E-mail : nyushi@pesj.jp / TEL : 03-3466-8221 / FAX : 03-3466-8225

2018年 物理教育研究会(APEJ)夏期大会のご案内

テーマ： 物理授業における「探究」とは

昨今、「探究」という言葉が物理・理科に限らず、教育・研究の場で頻繁に登場します。しかしながら、何を以って「探究」と呼ぶのか、その意味するところは様々です。研究活動における「探究」、学習過程における学びのかたちとしての「探究」、その他それぞれの「探究」活動において、重要なことは何か、その手法はどうあるべきか、意見交換・議論を通じ、検討してみたいと思います。詳細は、物理教育研究会(APEJ)ホームページ(<http://www.apej.org/>)をご参照ください。大会案内を近日公開予定です。

主催： 物理教育研究会(APEJ)

日程： 2018年8月6日(月)、7日(火)

会場： 東洋英和女学院中学部・高等部 1F 集会室

参加費： 一般 1,000円 / 学生 500円

問合せ： 井上賢(大会実行委員会委員長/駒場東邦中高)

E-mail: phyinoue@komabajh.toho-u.ac.jp / TEL: 03-3466-8221 / FAX: 03-3466-8225

第23回 教科「理科」関連学会協議会(CSERS)シンポジウム

教科「理科」関連学会協議会のシンポジウムが下記のように開催されます。

【テーマ】 高等学校における新学習指導要領の「探究」について

【日時】 2018年5月12日(土)13:30~17:00 (13:00~受付)

【会場】 化学会館(7階ホール) 東京都千代田区神田駿河台1-5(「御茶ノ水」駅 御茶ノ水橋口 徒歩3分)

【申込】 不要

【参加費】 500円(資料代として)

【プログラム】

1. 基調講演：清原 洋一 氏 (文部科学省初等中等教育局主任視学官) 「高等学校の新学習指導要領について~『探究』を中心に」
2. 講演Ⅰ：岩田 久道 氏 (渋谷教育学園幕張中学校・高等学校) 「新設の『理数探究』について」
3. 講演Ⅱ：白石 直樹 氏 (都立淵江高等学校) 「進路多様校において生物基礎を『探究的に学ぶ』」
4. 総合討論

【情報交換会】 参加費 1000円 (当日受付で申込)

【問い合わせ先】 日本生物教育学会 都築功 (goodbye.tamakou@gmail.com)

事務局より

▶E.F.Redish 著・日本物理教育学会監訳「科学をどう教えるか—アメリカにおける新しい物理教育の実践—」(丸善出版)が第 6 刷となり、大変好評を得ています。詳細は、下記サイトをご覧ください。

http://pesj.jp/doc/per_book2013.pdf

▶本会では物理教育研究メーリングリストを設けています。参加をご希望の方は、件名に「per-ml 参加申し込み」、本文に会員番号と氏名を記載し、ML への投稿に使用するメールアドレスから、以下のアドレス宛てにメールを送信してください。

per-ml-adm (at) pesj.jp (ただし、(at)は@で置き換えてください)

ML の詳細については、次のウェブサイトを参照してください。

http://pesj.jp/research/ml_per

▶ニューズレターで広報したい行事などありましたら、6 月 30 日までに以下のアドレス宛にご連絡ください。

news(at)pesj.jp (ただし、(at)は@で置き換えてください)

編集委員会で掲載の適否を審議し、記述を編集いたします。

発行：日本物理教育学会会長 村田 隆紀

編集：日本物理教育学会 ニューズレター編集委員会

発行日：2018 年 5 月 1 日